

Debian Updates

OSC 2024 Online/Fall

東京エリア Debian 勉強会（出張版）

Debian JP Project 会長

杉本 典充

dictoss@debian.or.jp

2024-10-19

Agenda

- Debian とは？
- Debian JP Project と Debian 勉強会
- Debian Updates
 - Debian 13 trixie 概要
 - Debian 13 trixie 32bit 版変更関連
 - Debian Update 情報
 - Bits from the DPL
 - DebConf
- 日本語による Debian の情報
- 今後の勉強会・イベント



Debian とは？

Debian とは？

THE COMMUNITY

Debian is a Community of People!



THE OPERATING SYSTEM

Debian is a complete Free Operating System!



Download

- <https://www.debian.org/>
- ボランティアで**フリー/オープン**で**ユニバーサル**な「オペレーティングシステム (OS)」を開発する「コミュニティ」

Debian というオペレーティングシステム

Debian はボランティアのみで開発しています

ディストリ	企業	ボランティア
Fedora	Red Hat 支援あり	あり
CentOS Stream	Red Hat 支援あり	あり
RHEL ¹	Red Hat	なし
Debian	なし	あり
Ubuntu	Canonical	あり
openSUSE	SUSE 支援あり	あり
SLES ²	SUSE	なし

¹Red Hat Enterprise Linux

²SUSE Linux Enterprise Server

Debian というオペレーティングシステム

- 様々な用途に使える汎用的な作り
 - ノート PC、デスクトップ PC などの普段利用するコンピュータの OS
 - Linux サーバの OS
 - web サーバのシェア (2023-10-19 時点)³ :
Linux サーバの内、Ubuntu 19.2 %、Debian 10.4 %、CentOS 3.9 %、Red Hat 0.3 %、AlmaLinux 0.3 %、...、Unknown 65.6 %
 - 組込デバイスのベース OS (多くの CPU で動作する)
- 「Debian」ベースな派生 OS の源流
 - 例 : Ubuntu、Kali Linux、Raspberry Pi OS
 - 派生先のディストリビューションと相互に情報交換をして開発している

³<https://w3techs.com/technologies/details/os-linux/all/all>

Debian というオペレーティングシステム

- 2024 年 10 月の時点で、最新の安定版は **Debian 12.7**
 - コードネーム: bookworm
 - パッケージ数は **約 64,419** 以上を提供
 - 公式にサポートする CPU アーキテクチャは **9 つ**
- コードネームはトイ・ストーリーのキャラクター名を採用
- 次のメジャーリリース は Debian 13
 - コードネーム: **trixie**
 - 2025 年夏頃にリリースすると思われる

Debian というオペレーティングシステム

リリースサイクル

- メジャーリリース：おおよそ 2 年ごと
 - Debian は time-based freeze を採用
- 標準サポート：3 年
- LTS⁴：標準サポート終了後から 2 年
 - 対象アーキテクチャは amd64、i386、arm64、armhf に限定
 - 主要なパッケージのみサポート (全パッケージではない)
- Extended LTS：LTS 終了後から 5 年
 - 公式の Debian プロジェクトの運営ではなく、LTS をメンテナンスしている Freexian の商用サービス
 - 契約者がサポートするパッケージを指定する
 - 更新やセキュリティ修正したパッケージはすべての Debian ユーザーが無料で利用可能
 - お願い：できるだけ次のバージョンに上げてください

⁴Long Term Support

Debian というコミュニティ

Debian への参加者は世界中にいます

- Debian 開発者 (Debian Developer、DD)
 - Debian Project の公式開発者
 - 56 ヶ国に 1,019 名 (2024-10-19 時点)⁵
 - 日本に在住している人は 33 人 (日本人とは限らない)
 - 国別人数ではドイツ、アメリカ、フランス、イギリス、カナダに次いで第 6 位
- Debian メンテナー (Debian Maintainer、DM)
- パッケージメンテナー
- ドキュメントなどの翻訳
- そのほかにも多くの貢献者たちが Debian に参加

⁵[https:](https://people.debian.org/~eriberto/udd/dd-by-country.html)

[//people.debian.org/~eriberto/udd/dd-by-country.html](https://people.debian.org/~eriberto/udd/dd-by-country.html)

Debian というコミュニティ

- Debian 社会契約⁶
 - Debian 開発者 たちが目指すフリーソフトウェアコミュニティの在り方
- Debian フリーソフトウェアガイドライン (DFSG)
 - Debian 社会契約の一部
 - Debian が考えるフリーソフトウェアの定義
 - オープンソースの定義のひな形にもなっている
- Debian Policy⁷
 - Debian パッケージの区分、内容、ルール、ファイル配置の方針などの技術的な定義

⁶https://www.debian.org/social_contract

⁷<https://www.debian.org/doc/debian-policy/>

まとめ：Debian とは？

まとめると「Debian」とは

- フリー/オープンな「オペレーティングシステム (OS)」を作成しようとする人たちが集まるボランティアベースの「プロジェクト」
- 自分たちの考えるフリーという言葉に関する定義、開発目的、パッケージングポリシーを厳格に決めている
- 世界中に 1,000 人以上の公式開発者があり、他のディストリビューションのベースとして採用されている
- 約 2 年毎にリリースが行われ、多くのパッケージとアーキテクチャをサポートしている
- 上記のような特徴から様々なところで利用されている Linux ディストリビューション

A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a circular shape with a smaller circle inside, resembling a swirl or a stylized letter 'D'. It has a textured, hand-painted appearance.

Debian JP Project
と
Debian 勉強会

Debian JP Project とは？

- <https://www.debian.or.jp/>
- 日本において Debian を普及させることを目的とした任意団体
- 活動内容
 - Debian の日本語による情報発信
 - ユーザとの情報交換
 - Debian 開発者やパッケージメンテナの育成など

Debian 勉強会

- 2005 年 1 月開始で、Debian 開発者 上川さんが発起人
- 月に一回コンスタントに開催している Debian 開発者、Debian ユーザによる勉強会
 - 東京エリア Debian 勉強会
 - <https://tokyodebian-team.pages.debian.net/>
 - 関西 Debian 勉強会
 - <https://wiki.debian.org/KansaiDebianMeeting>
 - COVID-19 の影響もあり、2020 年 3 月からは東京エリアと関西でオンラインによる合同勉強会を開催中
- なぜ始めたか？
 - 当時は「ML と IRC で情報交換」、「face-to-face で会う場所がない」、「まとまったドキュメントが出てこない」の課題あり
 - 勉強会をすることで「定期的集まる」「資料を作成して公開 (GPL-2+)」⁸

⁸<https://salsa.debian.org/tokyodebian-team/monthly-report>

Debian 勉強会: 最近の話題

- 勉強会の内容
 - Debian で気になった事柄を調べてレポートする
 - Debian 界隈やパッケージング関連の話題など専門の人に話を聞く、意見を出し合う
- 前回の内容 (9 月):
 - 場所: 東京会場 (サイバートラスト様) + オンライン
 - BoF「DebConf26 日本開催に関する意見交換」
 - Debian/OSS よろず相談・作業会
- 各地のイベントで Debian 普及活動
 - OSC2024 東京、OSC2024 北海道

A large, hand-drawn style pink spiral graphic that starts from the center and winds outwards, filling the right side of the slide. It has a textured, brush-stroke appearance.

Debian Updates

Debian 13 trixie

Debian 13 (コードネーム : trixie)

- <https://wiki.debian.org/DebianTrixie>
- 現在開発を進めている次の安定版リリース
- Debian は time-based freeze を採用しており、およそ2年毎のリリースを目指す
 - 2025年夏頃のリリースと思われる
- サポートするアーキテクチャはまだ確定していない
 - 参考 : Debian 12 でサポートしているアーキテクチャ
 - amd64, i386 (i686 以降)
 - arm64, armhf, armel
 - mips64el
 - mipsel (Debian 13 ではリリースなしの予定)
 - ppc64el
 - s390x
 - Debian 13 で新たに追加サポート予定のアーキテクチャ
 - riscv64

Debian 13 のテーマ

- <https://wiki.debian.org/DebianDesktop/Artwork/Trixie>
- 次期安定版に採用するテーマは公募を行いコンテストを行う (募集の締切は 2024/9/19)⁹
- 6 件の応募があり、投票の準備中

⁹<https://lists.debian.org/debian-devel-announce/2024/06/msg00003.html>

Debian 13 trixie: 64bit time_t 移行

2038年問題に対応するべく 32bit 版で仕様変更

- linux kernel、glibc で対応が完了
 - linux-5.6 から 32bit 版/64bit 版ともに UNIX time を 64bit で扱うよう変更
 - glibc-2.34 から 32bit time_t / 64bit time_t 両方の関数を持つよう変更 (32bit 版の既定は 32bit time_t のまま)
- Debian 13 での変更
 - unstable では 32bit 版のパッケージを 64bit time_t を使うよう再ビルドを実施中¹⁰
 - 64bit time_t を使うライブラリはパッケージ名の後ろに "t64" がつくように変更 (全 arch で変更)
- ユーザや開発者がやらないといけないこと
 - debian/control などの依存パッケージ名を "t64" を含んだ名前に変える必要がある
 - 64bit time_t に変わっても動くようにテストや改修が必要

¹⁰ただし、i386 版だけは適用を除外

Debian 13 trixie: 32bit 版の提供内容変更

32bit 版では提供する機能に削除や制限がある予定
(Debian 12 の 32bit 版は i386、armel、armhf、mipsel を提供)

- アーキテクチャの削除
 - 2023/08/06 testing と unstable で mipsel を削除 ¹¹
- kernel パッケージの提供取り止め (linux-6.11 以降)
 - 2024/09/14 linux-signed-i386 ¹²
- debian installer の提供取り止め
 - 2024/09/13 armel ¹³、2024/10/08 i386 ¹⁴
- armhf は (現時点では) 変更なし

¹¹<https://bugs.debian.org/cgi-bin/bugreport.cgi?bug=1043114>

<https://bugs.debian.org/cgi-bin/bugreport.cgi?bug=1043114>

¹²<https://lists.debian.org/debian-kernel/2024/09/msg00213.html>

¹³ <https://bugs.debian.org/cgi-bin/bugreport.cgi?bug=1081698>

<https://bugs.debian.org/cgi-bin/bugreport.cgi?bug=1081698>

¹⁴ <https://bugs.debian.org/cgi-bin/bugreport.cgi?bug=1084783>

<https://bugs.debian.org/cgi-bin/bugreport.cgi?bug=1084783>

Debian Update 情報

最近の Debian 安定版のリリース情報

- 2024/08/31: Updated Debian 11: 11.11 released
- 2024/08/31: Updated Debian 12: 12.7 released
- 2024/08/14: Security support for Bullseye handed over to the LTS team
- 2024/06/29: Updated Debian 11: 11.10 released
- 2024/06/29: Updated Debian 12: 12.6 released
- 2024/06-15: Debian 10 Long Term Support reaching end-of-life
- 2024/02/10: Updated Debian 11: 11.9 released
- 2024/02/10: Updated Debian 12: 12.5 released

DPL (Debian Project Leader) からの定期報告

- <https://bits.debian.org/tag/dpl.html>
- 2024 年度の DPL である Andreas Tille さん¹⁵ がプロジェクトの進捗を報告
- 時間のない方でもこれを読んでおけば Debian Project の大まかな動きがわかる
- 最近の投稿
 - 2024/10/07
 - 2024/09/02
 - 2024/08/02
 - 2024/07/20
 - 2024/05/02

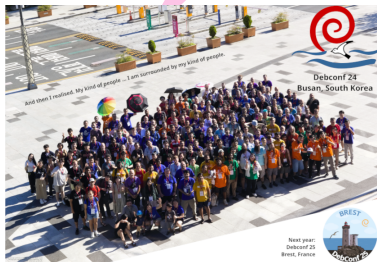
¹⁵選挙結果 https://www.debian.org/vote/2024/vote_001

DebConf 年に一度、Debian 開発者が集まって開催するカンファレンス

- 2024/07/28 - 08/04: Debconf24: Busan, South Korea
 - 会場 : Pukyong National University
 - <https://debconf24.debconf.org/schedule/>
 - 発表のビデオアーカイブがあります
- 2025/07/14 - 07/21 (予定): Debconf25: Brest, France
 - <https://debconf25.debconf.org/>
- 2026 年開催の DebConf は 2024 年の年末年始頃に開催国をコンペする予定

DebConf24 Busan, South Korea (1)

DebConf24



画像出典 : <https://debconf24.debconf.org/>

画像出典 : <https://www.debian.org/>

DebConf24 Busan, South Korea (2)

DebConf24 全体スケジュール

- 7/28(日) DebConf Day 1
- 7/29(月) DebConf Day 2 / Cheese and Wine Party
- 7/30(火) DebConf Day 3
- 7/31(水) DebConf Day 4 / Day Trip
- 8/01(木) DebConf Day 5 / Conference Dinner
- 8/02(金) DebConf Day 6
- 8/03(土) DebConf Day 7 / Closing Ceremony
- 8/04(日) (no schedule)
- 8/05(月) Departure day

DebConf24 Busan, South Korea (3)

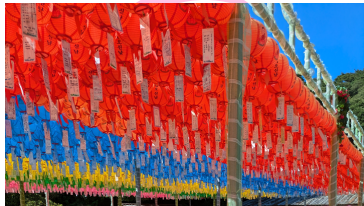
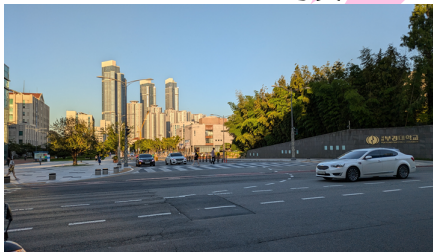
DebConf24 1日の流れ

- 起床
- 08:00-10:00 朝食
- 10:00-12:00 午前セッション
- 12:00-14:30 昼食
- 14:30-18:00 午後セッション
- 18:00-20:00 夕食
- 以後、自由行動、就寝



DebConf24 Busan, South Korea (4)

DebConf24 イベント写真



A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a circular shape with a spiral-like center, resembling a traditional Japanese ink wash style. It is positioned on the right side of the page, partially overlapping the text.

日本語による Debian の情報

日本語による Debian の情報

- Debian JP Project
<https://www.debian.or.jp>
- 東京エリア Debian 勉強会
<https://tokyodebian-team.pages.debian.net/>
- 関西 Debian 勉強会
<https://wiki.debian.org/KansaiDebianMeeting>
- Twitter
@debian_jp、@debianjp
- 日本語のメーリングリスト
<https://www.debian.or.jp/community/ml/openml.html>

今後の勉強会・イベント

- 10/26 (土) OSC 2024 Tokyo/Fall
 - <https://event.ospn.jp/osc2024-fall/>
 - ブース出展します
- 11/2 (土) ~ 3 (日) openSUSE.Asia Summit 2024
 - <https://events.opensuse.org/conferences/oSAS24>
 - 申し込み
<https://opensuseja.comnpass.com/event/325933/>
- 11/16 (土) 東京エリア・関西合同 Debian 勉強会 (オンライン開催)
 - <https://tokyodebian-team.pages.debian.net/2024-11.html>
 - 発表者を募集中
- 12/21 (土) 東京エリア・関西合同 Debian 勉強会 (オンライン開催)